

「本」から得られる多様な考え方

今号では、市民図書館が所蔵する本の中から、ゆっパル編集委員が「気になった本」や「おすすめする本」を6冊紹介します。

「ジェンダー」「生き方」「自分や家族を取り巻く環境」など、本をきっかけに、自分が知らなかったことや体験したことがないこと、多様な考え方に触れてみませんか。

ゆっパルの由来

この地方の方言で「結ぶ」という意味の「ゆっばる」と、英語で「仲間・友だち」という意味の「パル」からできています。
『一人一人の思いが結びついて仲間をつくる』という願いが込められています。

十和田市男女共同参画市民情報誌「ゆっパル」編集委員によるコーナーです。



他者の靴を履く
アナーキック・エンパシーのすすめ

ブレイディみかこ || 著
文藝春秋

一般書



私は私のままで生きることにした

キム スヒョン || 著
吉川南 || 訳
ワニブックス

一般書

意見の異なる相手を理解する知的能力「エンパシー」をめぐる思索の旅。「負債道徳」からジェンダーロールまで、現代社会の様々な思い込みを解き放つ。「文学界」連載を単行本化。



◆編集委員から一言
家父長制社会にあるモヤモヤを代弁してくれて、具体的な知恵とゆるい絵のバランスが◎。高校生におすすめ。



性役割/性別表現
LGBTだけじゃない!わたしの性

佐々木 掌子 || 監修
国土社

児童書

女は料理ができてあたり前?男はスカートをはいたらダメ?「性別らしさ」ってなんだろう?性別に役割なんて、本当にあるのかな?だれもが「自分らしく」いられるって、当たり前のように、実は難しい。性役割を押しついたり押しつけられたいりしないよう、性の多様性について、まんがを交え、やさしく解説する。

◆編集委員から一言
「●●らしさ」の呪いを丁寧に解きほぐして、見える世界を広げてくれる。イラストのタッチも優しく素敵。



じぶんであるっていいかんじ
きみとジェンダーについての本

テレサ・ソーン || 作
ノア・グリニ || 絵
たかいゆとり || 訳
エトセトラブックス

児童書

ルーシーはトランスジェンダーのおんなのこ。うまれたとき、みんなルーシーをおとこのこだとおもった。だけど、おおきくなってからルーシーは「わたしはおんなのこだよ」ってみんなにおしえてあげた。おとこのこ、おんなのこ。どちらでもあるこ、どちらでもないこ。きみはきみとしていけばいいんだよ。

◆編集委員から一言
驚くほど多様なアイデンティティ。知っているつもりになっていた自分に気づけた、大人も読みたい絵本。



ちいさなフェミニスト宣言
女の子らしさ、男の子らしさのその先へ

デルフィーヌ・ボーヴォワ || 文
クレール・カンテ || 絵
新行内 美和 || 訳
現代書館

児童書

男の子は男らしく、女の子は女らしく...?そんなのだから決めたの?わたしはピンクがきれい。からだ強いのはすごいけど、そうじゃない男の子もいる。女の子と男の子、どっちが優秀かなんて、どうしてわかるの?女の子らしさ、男の子らしさをこえて、自分らしく生きよう!

◆編集委員から一言
「らしさ」が必要な場合もありますが、こだわり過ぎて自己を發揮できない場合も。誰でも受け入れられる人間の輪でありたいですね。



ふたりは同時に親になる
産後の「ずれ」の処方箋

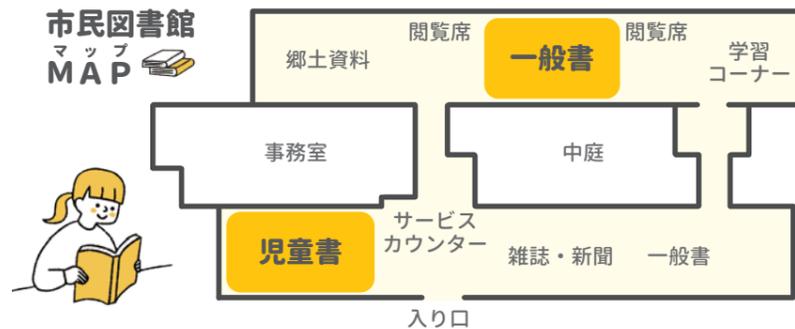
狩野 さやか || 著
猿江商會

一般書

「あきらめママ」と「無関係パパ」はもう卒業!ママの産後のリアルを伝えるとともに、ママの不機嫌ループを断ち切るために、パパができる小さな一歩を解説します。

◆編集委員から一言
育児に関する調査結果から見える、父と母の心の変化と「ずれ」。ふたりが協力し合える育児のための指南書。

◆市民図書館の 郷土資料 の場所に、今回紹介した本と同じジャンル(分類)の本が配架されています。実際に本棚を巡ってみると、もっと気になる1冊に出会うことができるかもしれません。



本を読んで、感じたり考えたりすることは人それぞれ、十人十色です。生き方や考え方がたくさんあるからこそ、「どうすればお互いが気持ちよく毎日を過ごすことができるのか」を考えるきっかけ探しとして、さまざまな本に触れてみてはいかがでしょうか。

- ◆◆ 編集後記
- 想像の必要、相手や自分を愛する、自分らしさ、育児するママとパパなど、本には多様な生き方のヒントがたくさんありそうです。
 - 本がくれるのは答えよりきっかけ。「こうでなきゃ!」ではなく「どうできるかな?」と問い続けたいです。
 - 男女共同・平等の時代とは言え、性差別が問題化されている現代と思います。無差別の世の中を願うだけです。
 - 一人ではきっと巡り会えなかった本たち。この企画を通して図書館や本屋さんの存在に改めて感謝しました!
 - 本を通して今まで見えなかったことを知り、前に感じていたこと、でもそれを忘れていたことに気付きました。

ホットな一句



編集 十和田市男女共同参画市民情報誌ゆっパル編集委員
岩木、岡崎、木村、杉浦、田中
発行 総務課 広報男女参画係
☎ 0176-51-6702